



11月22日(金)より台湾彰化県員林鎮から議長を初め議員団が本市を訪問しました。市議会台湾友好議員連盟と交流を深めるとともに、米軍基地普天間飛行場及び市産業まつりの視察などが行われました。

ぎのわん 第89号

市議会だより

宜野湾市議会 宜野湾市野嵩一丁目1番1号
 電話 (098)893-4411(内337)
 印刷 有限会社ダイアプリント



「宜野湾市の振興に関する協議会」が昨年設置され、開発が待たれる西海岸地域

【定例会の経過】

9月	4日	議会運営委員会
	6日	議会改革に関する調査特別委員会
	6日	会期の決定、案件上程、説明
	10日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	11～13日	各常任委員会議案審査
	18～20、 24～26日	一般質問(質問者25名)
	19日	議会運営委員会
	20日	福祉教育常任委員会
	25日	議会運営委員会、福祉教育常任委員会
27日	各常任委員会の審査報告及び表決	

特別職及び一般職の給与を減額する条例を賛成多数により可決！(反対7名)
〈特別職7%、一般職平均4.1%〉

9月

定例会

会期
9月6日～9月27日

第379回宜野湾市議会定例会は、9月6日から9月27日までの22日間の会期で開かれました。

今定例会は、特別職の職員及び一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の制定や重度心身障害児者及びねたきり老人等福祉手当支給条例を廃止する条例のほか、職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例を含む35件にわたる議案等が審議され、25名の議員による一般質問も行われました。

9月定例会主な議案の審議経過

特別職及び一般職員の給与減額措置に関する条例の制定

可決

議案の内容は、国の厳しい財政状況及び東日本大震災に対処する必要性に鑑み、一層の歳出削減が不可欠であることから、国家公務員の給与を減額している状況である。また、地方公務員においても、国に準じて必要な措置を講じよう要請されており、給与の削減を前提に、地方交付税の減額が行われている。さらに、十月一日までに削減をしない自治体に対し、次年度の地方交付税を減額するというペナルティーを科す公算が大きい状況等を鑑み、特別職及び一般職の職員給与を減額する条例を制定したいとの内容であり、六月月間で総額四千二九万円の減額となっている。本会議審査では、今年度地方交付税の減額が既になされたことだが、いくら減額になっているのかとの質疑に対し、約九千万円減額となっているとの説明がなされた。また、給与減額は、これまで人事院勧告に基づいて行われてきたが、今回の強引な手

法による減額に対し市長はどう考えているのかとの質疑に対し、本来このような国の押しつけ的なことがあってはならないと認識しているが、地方交付税削減による市民サービスへの影響を考慮し、残念な決断をせざるを得ない状況であるとの答弁がなされた。

そのほか、ラスパイレス指数の状況、市職労との交渉、次年度以降の地方交付税の影響額など、多くの質疑、提言等がなされた。

表決に当たっては、反対討論がなされ、三名退場のもと、賛成多数(反対七名)で原案可決された。

◎反対討論の要旨

国は無駄な公共工事の再開、米軍への思いやり予算などを放置している中、地方交付税は一方的に削減するという有無を言わないやり方は地方自治への介入であり、容認できない。公務員の給与引き下げは民間の賃金引き下げにつながり、引き下げ競争に拍車をかけることとなり、地域経済に大打撃を与えることが懸念される。また、これまで地方公務員の給与決定は、人事院の公正な目で行われてきたが、今回は全く機能しておらず、国と地方との信頼関係を

大きく損なうものであり、認めることはできない。

福祉手当支給条例を廃止

可決

議案の内容は、介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の施行により、福祉サービス及び経済的支援の充実が図られてきたため、平成二十六年四月から当該条例を廃止したいとの内容である。

委員会審査では、条例廃止後の計画について質疑がなされ、当初は入所施設の整備が整っておらず、在宅介護への激励金として年額五千元を支給していたが、現在は施設も充実し、当初の目的は達成されたと考えており、当該福祉手当に係る予算をよりニーズのある分野に充たしたい考えであるとの説明がなされた。

また、他市に比べ条例廃止が遅れた要因についても質疑がなされ、本市は障害者の生活に対する支援制度等が充実した後に条例廃止を提案したためであるとの答弁もなされた。

本会議の表決に当たっては、賛成及び反対討論がなされ、七名退場のもと、賛成多数(反対七名)で原案可決された。

◎反対討論の要旨

行政の目的は市民サービスにあることから、単なる費用対効果だけで考えるべきではない。年五千元の手当を支給することで、本人及び家族を激励するという意義がある。弱者切り捨ての条例廃止に反対するものである。

◎賛成討論の要旨

同条例が制定された時期から比べると、経済的支援及び在宅福祉サービスは充実してきている。また、他市においても目的達成や行財政改革等の理由でほとんどの市が廃止している状況にある。行財政改革の一環からも廃止は妥当である。

職員の退職手当引き下げ条例案

可決

議案の内容は、国、県及び他市町村との均衡を図るため、退職手当の調整率を三年間で段階的に百四%から八七%まで引き下げる内容である。

委員会審査では、市職員労働組合との団体交渉について質疑がなされ、妥結は至っていないが、内容に対する理解は得たものと理解しているとの答弁がなされた。

そのほか、改正後の官民格差の推移や退職手当基金の積立金のあり方等についても多

くの質疑、提言がなされた。本会議の表決に当たっては、「これまで民間との格差調整という、公務員の給料が減らされてきたが、民間企業の賃金引き上げはなく、逆に所

議会改革に関する調査特別委員会

政務活動費の改定に関しては、これまでに県内十一市の人口、議員定数、報酬及び政務活動費の額に関する資料をもとに比較検証を行った上で協議をいたしました。

去る九月六日、各委員の意見集約を行い、「政務活動費は平成十四年から月額一百万円で据え置かれており、社会情勢の変化、市民ニーズの多様化の中、二元代表制の一翼を担う議会の役割はますます大きくなっている。特にキャンプ瑞慶覧(西置天間住宅地区)の返還及び跡地利用が待ったなしの状況であり、加えて、ますます進む高齢化社会への対応、福祉、子育て、教育環境の整備などの解決に向けて議会の果たす役割は、ますます重要になっている。よって、月額二万五千円に増額し、先

得は低くなっている。地域経済への影響は大きく、賃金の引き下げに拍車をかけてしまふ」との反対討論がなされ、一名退場のもと、賛成多数(反対六名)で原案可決された。

が述べられ、多数意見でありました月額二万五千円に増額との結論に達しております。また、本市では政務活動費の額について、特別職報酬等の額について、特別職報酬等審議会の審議を経ることになっており、現在、諮問依頼に向けて準備をしております。なお、議会基本条例についても、県内外の先進地視察を行い、制定に向け調査、研究をしているところです。

【先進地視察】

- ▶(期間) 十一月十二日～十四日
- ▶三重県四日市市
- ▶岐阜県高山市



岐阜県 高山市

一般質問

今定例会は、25名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

【答弁者】

- 市長 長 佐賀真
- 副市長 長 松川 正則
- 教育長 玉城 勝秀
- 水道事業管理者 外間 伸儀
- 総務部長 宮城 聡
- 企画部長 和田 敬悟
- 基地政策部長 比嘉 秀夫
- 福祉推進部長 大屋 孝夫
- 健康推進部長 玉那覇 豊子
- 市民経済部長 宮城 豊信
- 建設部長 黒澤 伸行
- 教育部長 玉那覇 清
- 指導部長 石川 正信
- 消防長 米須 清一
- 会計管理者 國吉 秀子

通称「ハンタ道」の整備について



森田 進 議員

◎議員 戦後六十八年間で、このハンタ道は、抜本的な対策がなされないまま今日までできており、今は交通量もかなり多く、道路決壊の恐れもある。担当部署としては、どのように認識し、課題があるのか伺いたい。

◎建設部長 ハンタ道は国道三三〇号の混雑を避ける車両と県道二九号線に抜ける車両があり、舗装のひび割れなどが発生していることは確認している。また、道路整備をするに当たり、まず急傾斜の崖地であること、私有地の取り扱いや中城村との調整などさまざまな課題がある。

◎議員 まずは整備に向けた可能性調査や財源も含めて中長期的スパンで取り組んでいく時期だと思うが、どのように考えているか。

◎建設部長 当面は維持管理業務の範囲において対応していきたい。

◎議員 ハンタ道の危険性を認識し、整備に向けて前向きに検討し、取り組んでほしい。

公共工事優良施工業者の表彰制度について



宮城 克 議員

◎議員 平成二十三年六月議会において、低入札価格調査制度から最低制限価格制度への移行と合わせて表彰制度についても提言させてもらったが、その後本市での取り組みはどのようになっているか。

◎総務部長 国、県等の入札においては総合評価方式を採用しており、この評価方式は市町村等の公共工事において優秀な施工をし、表彰された

ことが評価の対象として加算されている現状がある。したがって、表彰を受けた施工業者は受注の機会を増加させるとともに、公共工事の技術の向上と品質確保につながるものとなっている。本市においても、他市町村の表彰制度における審査基準等を比較し、今年度中に要綱等をまとめ、次年度実施に向けて取り組みを進めてまいりたい。

◎議員 本市で活躍する建設業者が国や県のステージで活躍できるよう、ぜひ次年度から間違いなく表彰制度を実施していただきたい。

生活保護基準引き下げによる市民への影響について



知念 吉男 議員

◎議員 構造改革のもと、この八月から生活保護基準が引き下げられておりますが、市民へどのくらい影響があるのか、伺いたい。

◎福祉推進部長 現行基準額と見直し後の基準額との改定幅が三年間かけて上限一〇%以内となるように改定されるものであり、平均六・五%の減額となっている。

◎議員 また、基準額の引き

下げにより住民税非課税限度額への影響はどのようになるか。

◎福祉推進部長 個人住民税の非課税限度額については、平成二十五年は影響はなく、二十六年度以降はできる限り影響を及ぼさないようにするという通知を受けており、今後の税制改正を注視してまいりたい。

◎議員 生活保護は憲法に保障された国民の権利であり、本当に必要な人が受けられないことがあってはならない。これまで以上に、市民の信頼に込められる生活保護行政を進めていただきたい。

山田真山先生の特別企画展の開催について



呉屋 等 議員

◎議員 平成十九年十二月議会において、市立博物館の運営に関する質問の中で、特別企画展を開催してはどうかと提言した経緯があるが、その後どのように検討されたのか。

◎教育部長 山田先生の軌跡をたどり、郷土の偉人の一人として後世へ伝えるためにも、市立博物館において次年度の企画展開催を前向きに検討しているところです。

◎議員 企画展の開催は、大変予算もかかるかと思うが、一括交付金を活用した企画展の開催について検討してみたい。

◎教育部長 那覇市で開催された企画展の手法を習いつつ、政策的、予算的な面も踏まえ、関係部署とも調整をしながら、検討してまいりたい。

◎議員 また、普天間飛行場周辺まちづくり事業の中で、平和祈念像の原型を有効に活用させていたためにも、沖縄協会や関係者の皆さんと協力して実現していただくことを強く要望する。

コンビニにおける各種証明書の交付について



知名 康 議員

◎議員 南風原町では、九月二日から各種証明書の交付がコンビニで利用できるサービスが開始されているが、本市で導入した場合、費用は幾らかかるのか、伺いたい。

◎総務部長 概算で、初期費用に約五千万円、毎年のランニングコストに約六百五十万円、コンビニへの交付手数料が一件当たり約百二十円かかる見込みである。

◎議員 本市が進める第二次包括的ITアウトソーシング事業では、年間五億円の経費がかかっており、契約終了時に合わせて、ぜひコンビニ交付ができるように検討してもらいたい。

◎総務部長 今後はマイナンバー制度の導入が予定されており、将来的には各種証明書の添付が省略になる方向であるため、市民にとってより利便性の高いサービスの実現に向けて、総合的に検討したい。

◎議員 導入した自治体では費用対効果も出ているため、積極的に考えてもらいたい。

認可外保育園の防音対策について



島 勝政 議員

◎議員 防衛省は、騒音対策事業における防音工事助成対象について、厚生労働省の定める基準を満たす認可外保育園まで拡大すると公表した。そこで、本市の防音工事指定地域にある二十一カ所の認可外保育園のうち何園が防音工事助成対象に該当しているのか、お伺いしたい。

一カ所のうち、助成基準に該当しているのは十カ所である。◎議員 防衛省に要請を行い、十カ所の認可外保育園が防音工事助成対象となったが、市内にある全認可外保育園が防音工事助成対象となるよう、もう一度、各関係機関に対して要請していただきたいが、いかがか。

◎市長 保育園環境において差別があってはならないと考えられており、さらなる対象拡大に向けて要請をしてみたい。

◎議員 子供たちのためでもあるので、ぜひ再度の要請をお願いしたい。

農業経営支援のための一括交付金活用について



我如古 盛英 議員

◎議員 農家に対し、現在どのような補助制度があるのか、お伺いしたい。

◎市民経済部長 大山田いもに関する事業として、軟腐病対策事業、生産農家を対象にした農業購入補助金事業、生産団体を対象とした生産組織育成補助金事業、そのほか融資制度として農林漁業振興資金融資事業がある。

◎議員 専業農家の大敵は台風、強風であり、その対策について頭を悩ませているので、一括交付金を活用して台風等への支援策を講じることはできないか、お伺いしたい。

◎市民経済部長 一括交付金の活用については、補助のあり方等に関して生産者や関係団体と協議し、また本市において期待される事業効果等さまざまな条件整備が必要となるので、先進事例も参考に、企画部とも調整を行い、調査研究をしてみたい。

◎議員 一生懸命頑張っている農家のためにも、さらなる支援をお願いしたい。

県道34号線の交通渋滞緩和について



比嘉 憲康 議員

◎議員 県道三四号線大謝名交差点から真栄原交差点までの区間において、交通渋滞が引き起こされている。そこで、県道三四号線の当該区間における交通渋滞緩和策として、大謝名旧パイライン交差点から真栄原交差点向けの上下り車線に関して、現在、一車線となっているところを二車線へ拡張するように警察等と協議をしていただきたいが、いかがか。

◎建設部長 県道三四号線の交通渋滞緩和策として、上下り車線を二車線から三車線にする御提案については、現況道路の幅員構成とも関係することから、道路管理者である県と渋滞緩和等に関して意見交換をしてみたい。

◎議員 現在、大謝名旧パイライン交差点から真栄原交差点向けにおいて、右折帯を含めると合計三車線は確保できているので、右折帯の切れ目から、上下り車線を二車線に拡張していただくよう、ぜひお願いしたい。



県道34号線(大謝名旧パイライン交差点)

新城区内街路樹(ガジュマル)の剪定について



喜舎場 保議員

◎議員 新城区内の街路樹として、ガジュマルは不適切だと考えているが、本市の見解及び当該地域における剪定のスケジュールを伺いたい。

◎建設部長 市道新城十六号のガジュマルは、地域と協議をし、植栽されたと聞いています。剪定については、成長も見ながら二年に一回のペースで剪定をしている。

◎議員 現時点で木の高さが、電線を超え、防犯灯が防犯灯としての機能を果たしていない状況である。剪定の際に高さ等の基準はあるのか。

◎建設部長 剪定における高さ等の基準はないが、街路樹周辺の環境に合うような高さでの剪定を行っている。

◎議員 剪定回数の増加及び将来的な植えかえについては可能なか伺いたい。

◎建設部長 剪定については、高さを抑え、短目の剪定を行い、植えかえは検討したい。

◎議員 地域住民の声を聞きながら、本市の環境整備に取り組んでいただきたい。

認可外保育園の防音対策について



上地 安之 議員

◎議員 防音工事の際、認可保育園は、防音工事エリア外でも音響調査をして助成対象となるが、認可外保育園はエリア内でも助成対象にならないという格差について、当局の考えをお聞かせ願いたい。

◎福祉推進部長 防音工事エリアにかかわらず認可外保育園が認可保育園と同様な補助を受けられるよう要請行動をしてみたいと考えている。

◎福祉推進部長 指導監督基準を達成していない認可外保育園に対し、県の基金事業として、待機児童対策特別事業や指導監督基準達成支援事業があるので、今後も引き続きこのような基金事業等を活用し、支援を行っていきたく考えている。

◎議員 一つ一つ問題解決に向けて行政がサポートしていただくようお願いしたい。

公立小学校給食費の無料化について



桃原 功 議員

◎議員 給食費の負担に関し、学校給食法において保護者が負担すると規定されているが、市長の行う給食費の半額補助の根拠について伺いたい。

◎指導部長 学校給食法の逐条解説にて「保護者の負担を軽減するため設置者が学校給食費を計上し、保護者に補助することを禁止した趣旨のものではない。」とあり、法との整合性は取れている。

◎議員 中学校においても給食費の無料化はできないのか。
◎指導部長 公立小学校給食費助成事業は、小学校を対象に段階的に無料化していく事業であり、中学校については現時点では検討していない。

◎議員 将来的には、中学校における給食費の無料化あるいは減額化は可能なのか。
◎指導部長 財政状況を見ながら、関係部署と協議 調整し、研究していきたい。

◎議員 公平感を主眼に置きながら、今後、事業の拡大に向け、段階的に進めていただきたい。

はごろも小学校等の環境整備等について



玉元 一恵 議員

◎議員 はごろも小学校前道路及び歩道の整備状況、交通安全対策及び給食配送車の搬入経路について伺いたい。

◎建設部長 はごろも小学校に隣接する都市計画道路宇地泊・伊佐線において、平成十九年度以降に土地区画整理事業にて整備予定となっている。歩道整備に関しては、一部、区分のされていない道路があり、今後調査したい。

◎市民経済部長 大謝名・宇地泊一号に関し、宇地泊・真志喜一号及び大謝名十八号との交差点において高輝度反射板を設置している。

◎指導部長 小学校東側の区画街路が供用開始されるまでは、南及び西側の住宅地域内道路を使用し、小学校北口から進入する経路となっている。

◎議員 交通安全対策としてはごろも小学校準備スタッフ、先生及び保護者による校区の安全点検をお願いしたい。

◎教育長 今年十一月に準備室を設け、安全点検を行う方向で実現していきたい。

市道嘉数7号と3号の交差点への横断歩道設置について



伊波 秀男 議員

◎議員 平成二十一年六月議会にも取り上げた質問だが、市道嘉数七号と三号との交差点において、国道三三〇号と県道二四一号线をつなぐ市道嘉数七号、通称ウフミチが整備されたため、交通量が増加している状況である。現在も横断歩道は設置されており、地域住民からも事故が多いため早目に安全対策を行ってほしいとの要望を受けている。

◎議員 当該道路は、歩道が広く、子供たちが付近で遊んでいる大変危険な状況であるため、事故が起きないうちに横断歩道の設置をぜひともお願いしたい。

当該交差点への横断歩道の設置に向けて、現在の状況をお聞きしたい。
◎市民経済部長 平成二十一年六月、平成二十四年七月に宜野湾警察署へ要請を行って

◎議員 去る八月二日より庁舎玄関前広場をオスプレイ追加配備への抗議団体が不法に占有していた経緯があるが、今後、同様な事案が発生した場合の対応について伺いたい。

◎総務部長 市庁舎管理規則に従い、行政財産の目的外使用や不法占拠等には強い姿勢で厳しく対応してまいりたい。
◎議員 今後は公正、公平な管理運用に努めていただきたい。

各自治会のAEDの耐用年数と維持費について



米須 清正 議員

◎議員 AEDの電池や除細動パッドの耐用年数について伺いたい。

◎総務部長 バッテリーは約二年、除細動パッドは一年半から二年となっている。
◎議員 除細動パッドは未使用でも交換が必要か。また、交換価格についても伺いたい。
◎総務部長 除細動パッドには電気を通すジェルが塗られており、その効果が二年のた

め、使用しない場合も交換が必要と考える。また、交換価格は二年対応のバッテリーで一万八千円、除細動パッドは六千八百円となっている。
◎議員 二、三力年ごとに交換費用で三万から四万五千円が必要であり、維持費を自治会が負担するのは大変厳しく自治会も頭を抱えている状況である。維持費負担のあり方について、再度、見直しを検討していただけないか。

◎市民経済部長 今後の対応について検討してまいりたい。
◎議員 自治会とも相談しながら進めていただきたい。

本庁舎敷地内及び公用駐車場の適正な管理について



伊佐 光雄 議員

◎議員 去る八月二日より庁舎玄関前広場をオスプレイ追加配備への抗議団体が不法に占有していた経緯があるが、今後、同様な事案が発生した場合の対応について伺いたい。

◎総務部長 市庁舎管理規則に従い、行政財産の目的外使用や不法占拠等には強い姿勢で厳しく対応してまいりたい。
◎議員 今後は公正、公平な管理運用に努めていただきたい。

い。次に、公用車駐車場の駐車状況について伺いたい。
◎総務部長 現状は、七十九台の駐車スペースを確保しているが、既に満車状態であり、狭隘な状況となっている。

◎議員 狭隘な駐車場に労働組合の車両が五台も駐車している。今後は駐車場を庁舎敷地外で確保するなどの協議も必要と考えるが、いかがか。

◎市長 年々、公用車駐車場が狭隘になってきている。問題解決に向け、組合と協議の上、結論を出してまいりたい。
◎議員 ぜひ、お互いが納得いくよう協議をお願いしたい。

市内小中学校の新3学期制への移行について



屋良 千枝美 議員

◎議員 二学期制検証委員会でのような論議がなされ、三学期制へ移行するとの結論が出されたのか伺いたい。

◎指導部長 三回の検証委員会を開催し、現状の二学期制改善した二学期制、三学期制について各委員の意見を確認の上、最終的に三学期制に戻すという意見に達している。
◎議員 これまでの二学期制から三学期制に移行すること

による子供たちの戸惑い、動揺は隠せない。先人の教えからも、教育は百年の計と言われ、先を見据えてしっかりと教育方針を示していただきたい。次に、三学期制への移行に伴い、学校現場の全教師や保護者等への説明、周知方法について伺いたい。
◎指導部長 教職員については学校ごとに校長や教頭を通して説明を行い、また、保護者に対しては学校長を中心にリーフレットも活用しながら周知を図ってまいりたい。
◎議員 保護者や教師も納得のいく形で進めてまいりたい。



トウチーケー 字宜野湾土帝君

トウチーケー 字宜野湾土帝君の文化財登録について



宮城勝子 議員

◎議員 宜野湾区ではこのほど宜野湾土帝君を整備し、去る六月には遷座祭が行われた。宜野湾土帝君は先祖が中国から勧請したと伝えられており、宜野湾区では五穀豊穡の神土地の守り神として厚く敬い信仰されている。また、毎年旧暦二月二日に礼拝も行っており、市内外からの参拝者もいる。このような由緒ある土帝君を市の文化財に登録し、

地域の守護神として市民へ広報すべきと考えるが、市登録文化財としてふさわしいかどうか、伺いたい。

◎教育部長 市文化財保護条例第四十二条にも明記されているとおり、字宜野湾の地域の方々が守り、活用されたいという考えがあれば、市登録文化財としての要件は十分に備えていると考える。

◎議員 整備後は市外からの参拝者も十組あったと聞いている。文化財の登録を受けたら、宜野湾区や郷友会が保存継承に努めていくと思うので、ぜひ、よろしく願いたい。

公立小中学校の 新3学期制への移行について



大城政利 議員

◎議員 二学期制を導入した経緯について、お伺いしたい。

◎指導部長 学期制を見直すことで、始業式と終業式が減り、その結果、年間の授業時数をふやすことができ、また各学期の評価期間が長くなることで、知識や理解だけでなく、意欲、関心等などの絶対評価の意義が生かされると考えられたからである。

◎議員 二学期制の導入により、地域の行事との調整が必要になるなどの影響を受けた父母、子供たちに対し、教育委員会は責任をどのように感じているか、お伺いしたい。

◎教育長 二学期制の導入により、ある程度の成果があったと感じており、また、行政として子供たちのためにも二学期制でできなかったことを新三学期制で一生懸命取り組んでいくことが責任のとり方だと考えている。

◎議員 新三学期制への移行により子供たちに与える戸惑い等を認識し、新三学期制移行へ取り組んでいただきたい。

愛知区住居表示 整備事業の進捗状況について



佐喜真 進 議員

◎議員 去る六月定例会で愛知区住居表示整備の実施予定日について確認した際、平成二十六年二月中に実施予定との答弁だったが、その後、実施日は決定したのか、お伺いしたい。

◎市民経済部長 住居表示の実施日については、平成二十六年二月三日、月曜日に決定しており、その日をもって新住所への変更となる。また実

地を二月三日、月曜日とした理由は、各課の業務処理時期を避け、閉庁日を利用したシステムの一括変更処理作業を行うために週明け月曜日を実施日としたためである。

◎議員 いつごろ住居表示板の設置が行われるのか、お伺いしたい。

◎市民経済部長 十二月中までに設置できるようスケジュールを組み、作業を進めているところである。

◎議員 年内に住居表示板の設置も行われるということなので、新住所に変わる日を楽しみにしている。

キャンプ瑞慶覧 (西普天間住宅地区) の跡地利用計画について



仲村春松 議員

◎議員 キャンプ瑞慶覧の返還が、平成二十七年三月に決定し、跡地利用計画を決定しなければならぬ時期が来ているが、事業主体はどのようになるのか。

◎基地政策部長 土地区画整理事業を前提に新たな都市機能を含めた計画の見直しを図っており、現時点では事業主体は決まっていない。

◎議員 跡地利用に関する協

議会が発足し、計画道路作業部会と支障除去作業部会の二つの作業部会が設置されたが、構成員として地主会が入っており、調整をどのように行っているのか。

◎基地政策部長 作業部会の内容について、地主会へその都度、意見聴取や状況説明等を行い、地主会の意見を反映させながら、協議を進め、地主の意向に沿うような形で跡地利用計画の見直しを進めていきたい。

◎議員 市当局が主体となり、英知を結集し、すばらしいまちづくりをお願いしたい。

市役所駐車場の 改善方について



桃原 朗 議員

◎議員 来客駐車場内の市民会館前のへこみ部分及び東側出入り口部分の改修工事について、早急に改善していただきたい。費用についてお聞きしたい。

◎総務部長 市民会館前のへこみ部分が平成二十五年六月十日、東側出入り口部分が五月一日に工事を完了しており、合わせて百三十万円程度の費用がかかっている。

◎議員 来客駐車場において、屋根つき駐車場への改善はできないのか。可能な際にかかる費用をお聞きしたい。

◎総務部長 市役所構内への構築物建設は、建築基準法の規制対象となる可能性があり、今後関連部署と協議し、検討したい。費用については、三千万円程度を見込んでいる。

◎議員 来客駐車場における駐車スペースの有効活用及び駐車整理員の制服採用をお願いしたいが、いかがか。

◎総務部長 今後、調査をして検討したい。

(7)

保育士等の処遇改善について



伊波 一男 議員

◎議員 保育士等処遇改善臨時特別事業における対象者及び補助内容について伺いたい。

◎福祉推進部長 今議会において、四千八十四万八千円の予算を計上しており、対象者の範囲については、認可園ごとの判断に任せている。

◎議員 施設ごとの判断に任せた場合、補助金が全ての職員に行き渡らないこともあるのが。

◎福祉推進部長 配分については、保育所処遇改善計画書により決定し、全ての対象職員の処遇改善に充当される。

◎議員 当補助金の給付対象者は、正職員以外の職員も含まれるのか。

◎福祉推進部長 市内の認可保育園であれば、正、臨時職員は問わない。

◎議員 認可保育園の正職員率について伺いたい。

◎福祉推進部長 全十八園のうち、五割以上が五園、五割未満が十二園となっている。

◎議員 保育士の待遇改善のため、頑張っていたきたい。

リース方式による公共施設へのLED照明の導入について



岸本 一徳 議員

◎議員 去る三月、六月議会でも提案したが、その後どのように調査、検討されたか。

◎総務部長 平成二十六年度に耐震診断検査を予定しており、その結果いかんでは、この耐震診断に係る補強の中で補助事業を活用してLED照明の導入ができないか考えており、時間はかかるが、その

も提案したが、その後どのように調査、検討されたか。また、防犯灯へのLED照明の導入についても伺いたい。

辺もあわせて検討してまいりたい。

◎市民経済部長 現在、各自治会に対して防犯灯関連で千百万円から千二百万円ほどの補助金を支出しているが、その金額の範囲内での十年リースの対応も見えてきている。

◎議員 導入の効果としては、市や自治会で相当な負担軽減が図られ、自治会全体で、今負担している経費から四百万円ほど削減になるのではないかと試算も行っている。

◎議員 経費の削減も期待できるとのことであり、ぜひ継続して検討をお願いしたい。

消防の組織体制について



濱元 朝晴 議員

◎議員 現在の消防職員の定数について伺いたい。

◎消防長 平成二十五年四月一日現在で定数八十名である。

◎議員 平成七年度以降、定数は変わっていないが、当時と比較して火災や救急件数はどのようになっているか。

◎消防長 平成七年との比較では火災出動が一・八倍、救急出動が二・二倍、その他出動が六・一倍増加している。

◎議員 消防庁が示す定数と現状の比較について伺いたい。

◎消防長 消防庁が示す指針によると、本市の基準人員は百四十一名であり、現状では六十一名不足している。

◎議員 行政診断の報告書では、消防団についての提言はどのようになっているか。

◎消防長 平常時の防災体制の構築は消防団の増員と自治会の機能拡大を持って当たるべきとの提言がなされている。

◎議員 本市の消防職員や団員数がいかに少ないかがうかがえる。防災対策の強化に向け、ぜひ増員をお願いしたい。

県の大規模施設整備計画に対する取り組みについて



宮城 司 議員

◎議員 県のMICE施設の整備計画が報道され、二〇一四年度にも整備に着手したいとのことであるが、本市は承認しているのか。

◎企画部長 県が二万人規模の大規模施設を計画していることは、新聞報道等で承知しており、また、那覇市を初め各市町村も誘致に手を挙げていることも承知している。本市としては、現在、情報を

収集している段階である。

◎議員 県のMICE誘致の条件である那覇空港から三十分圏内、あるいは米軍施設の返還予定地など、本市は十分当てはまるかと思うが、どのように考えているのか。

◎企画部長 湾岸道路もでき、コンベンションセンターもあることから、本市はかなり有利ではないかと思う。市長とも相談しながら、手を挙げるべきときが来れば挙げたいと思っている。

◎議員 ぜひ市長を先頭に全市を挙げて積極的に取り組んでもらいたい。

総務常任委員会

(期間)

十月三〇日～十一月一日

▼埼玉県 三郷市

「職員提案制度(全職員から一人一提案以上の業務改善提案について)」

▼埼玉県 和光市

「和光市健全な財政運営に関する条例について)」



埼玉県 三郷市

福祉教育常任委員会

(期間)

十月九日～十月十一日

▼埼玉県 和光市

「第四期及び第五期介護予防計画について)」

▼千葉県 千葉市

「待機児童解消へ向けた取り組みについて)」



新潟県 新潟市

経済建設常任委員会

(期間)

十月十九日～十月三十一日

▼新潟県 新潟市

「MICEの誘致・開催の推進について)」

▼新潟県 長岡市

「市民協働による中心市街地再生化事業について)」



千葉県 千葉市

第379回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	件名	議決結果
議案第60号	平成25年度宜野湾市一般会計補正予算(第3号)	原案可決(賛成多数・退場1名)
議案第61号	平成25年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第62号	平成25年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第63号	平成25年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致・退場3名)
議案第64号	平成25年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第65号	平成25年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第66号	平成25年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第67号	平成25年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第68号	宜野湾市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数・退場1名)
議案第69号	宜野湾市税条例の一部を改正する条例について	原案可決(賛成多数・退場6名)
議案第70号	宜野湾市重度心身障害児者及びねたきり老人等福祉手当支給条例を廃止する条例について	原案可決(賛成多数・退場7名)
議案第71号	宜野湾市子ども・子育て会議条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第72号	宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第73号	宜野湾市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第74号	宜野湾市立学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第75号	平成24年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	閉会中の継続審査
議案第76号	宜野湾市特別職の職員及び一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について	原案可決(賛成多数・退場3名)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	答申可決(全会一致)
認定第1号	平成24年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第2号	平成24年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第3号	平成24年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第4号	平成24年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第5号	平成24年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第6号	平成24年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第7号	平成24年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第8号	平成24年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
報告第11号	平成24年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
報告第12号	平成24年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報告
報告第13号	平成24年度宜野湾市育英会の業務報告について	報告
陳情第19号	離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める意見書の提出について	審議未了
陳情第41号	「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択のお願い	審議未了
陳情第45号	女性の人材育成と積極的登用について	採択(全会一致)
陳情第50号	平成25年度福祉施策及び予算の充実について	審議未了
陳情第52号	トロピカルビーチ東リーフの活用に関する請願	不採択(全会一致)
陳情第59号	「社会の支え手」を実践するシルバー人材センターへの支援について	採択(全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第20号 宜野湾市入札制度に関する見直しについての要請 陳情第38号 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情 陳情第55号 米軍普天間基地に関する要請	承認 (総務常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第31号 宜野湾市発注に係る公共工事に使用される生コンクリートについての「官公需適格組合」並びに「品質管理監査合格工場」への優先使用に関する陳情 陳情第46号 地球温暖化対策に関する「地方財源の確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書採択について	承認 (経済建設常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第21号 就学援助制度の周知・拡充を求める陳情 陳情第28号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情 陳情第29号 「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情 陳情第30号 学校給食センター移設統合反対に関する緊急要請 陳情第39号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書提出を求める陳情 陳情第51号 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情 陳情第53号 スクールソーシャルワーカー活用事業に関する要望 陳情第56号 「B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書」採択へのお願い	承認 (福祉教育常任委員会)